☆★☆

第 47 回数理社会学会大会プログラム

日時：2009 年 3 月 7 日(土)～3 月 8 日(日)
会場：京 都 産 業 大 学
大会委員長： 金 光　淳（京都産業大学）

☆★☆

大会参加費は以下のとおりです.

参加費：	一般（会員）	2,500 円	学生・院生（会員）	2,000 円
	一般（非会員）	3,000 円	学生・院生（非会員）	2,500 円
懇親会費：	一般	5,000 円	学生・院生	4,000 円

なお，不明な点については下記へお問い合わせください.

大会事務局：連絡先　金光　淳（大会委員長）京都産業大学・経営学部
住所：〒603-8555　京都市上賀茂本山　京都産業大学経営学部第一研究室棟 827
Tel/FAX：075−705−1956　E-mail：kanamitsu@cc.kyoto-su.ac.jp

【3 月 6 日（金）】

14：00 ～ 16：00　**編集委員会**　（11 号館 11309 教室）
16：00 ～ 19：00　**理事会**　（11 号館 11309 教室）
Tel/FAX：075−705−1956　E-mail：kanamitsu@cc.kyoto-su.ac.jp

【3 月 7 日（土）】

9：00　**開場・受付開始**
9：25　**開会**　大会委員長　金光　淳（京都産業大学）　5 号館 5302 教室

Ⅰ．午前の部 (9：30-12：10)

【第 1 部会】微分方程式による社会過程の定式化（9：30-10：30）　5 号館 5302 教室
司会：桜井 芳生（鹿児島大学）

1. **流言伝播における口コミとマスコミの影響**
河内 一樹（東京大学）　20+10=30 分
2. **社会数理モデルにおけるマクロ変動循環性**
河村　廣（神戸大学名誉教授）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 2-1 部会】ゲーム理論の応用と展開（10：40-12：10）　5 号館 5302 教室
司会：桜井 芳生（鹿児島大学）

1. **相対的剥奪にかんする Boudon-Kosaka モデルの進化ゲーム理論的分析**
石田　淳（日本学術振興会）　20+10=30 分
2. **累進性を含む再分配原理のゲーム理論的分析　— 不平等社会の非効率性Ⅱ —**
武藤 正義（日本学術振興会）　20+10=30 分

3. 代理人を持つ非協力ゲーム ― Correlated Equilibrium の再定式化（Ⅱ）―

河野 敬雄　　20+10=30 分

【第 2-2 部会】シミュレーションと進化ゲーム（10：40-12：10）　　5 号館 5301 教室

司会：中井　豊（芝浦工業大学）

1. 不確実な情報によって協力を維持できるか？― 信頼と評判情報の共進化についての考察 ―

朝岡　誠（東北大学）　　20+10=30 分

2. 経済的講集団における面識関係の活用と社会的ジレンマ

○小池 心平（東京工業大学）
中丸 麻由子（東京工業大学）
辻本 昌弘（東北大学）　　20+10=30 分

3. 価値観と行動選択の乖離に注目した進化ゲーム

○関口 卓也（東京工業大学）
中丸 麻由子（東京工業大学）　　20+10=30 分

＊＊＊＊＊ 12：10-13：00 昼食 ＊＊＊＊＊

Ⅱ．午後の部（13：00-16：40）

【第 3 部会（ポスター）】萌芽的セッション（13：00-14：00）　　5 号館 5323・5324 教室

1. ゲーム理論における方法論的集合主義の可能性

内田 悠介（東京工業大学）

2. 我、汝、我々、全き他者

志田 基与師（横浜国立大学）

3. 競争社会における階級構造の自己組織化

○藤江　遼（九州大学）
小田垣　孝（九州大学）

4. 同調状態からの排除現象の創発を促す要因に関する研究 ― エージェントベースト・アプローチ ―

○建山 大輔　（東京工業大学）
小池 心平　（東京工業大学）
関口 卓也　（東京工業大学）

5. マイクロブログに見られるリンク互恵性と非対称性

○中村 光宏（東京工業大学）
出口　弘（東京工業大学）
小山 友介（東京工業大学）

6. 消費者特性と知人数の関係について

○富沢 伸行（NEC サービスプラットフォーム研究所）
吉田 孝志（NEC サービスプラットフォーム研究所）
五藤 智久（NEC サービスプラットフォーム研究所）
井口 浩人（NEC サービスプラットフォーム研究所）
池田 謙一（東京大学）

7. イノベーション普及過程の探索 ― 2001 年から 2004 にかけてのインターネットを事例に

樋口 耕一（立命館大学）

8. 職歴移動を説明する過去の意識の推定 ― 長期追跡パネルデータによる計量分析とその方法 ―

吉岡 洋介（大阪大学）

9. 地域移動の若者の進学・就職・転職のパフォーマンス

石黒　格（弘前大学）

10. 国際移住者の社会的ネットワークと精神的健康 ― 浜松市の外国人住民を事例に ―

○竹ノ下 弘久（静岡大学）
西村 純子（明星大学）

【第 4-1 部会】雇用環境の効果に関する計量分析（14：00-15：30）　5 号館 5302 教室

司会： 保田 時男（大阪商業大学）

1. 外国人株主は日本企業の従業員数に影響を与えるか
― 外国人の投資行動が活発な産業を対象にした実証分析 ―

福田　順（京都大学）　20+10=30 分

2. 非正規雇用の増加と職業 ―「雇用関係の変化」という視点から

長松 奈美江（大阪大学）　20+10=30 分

3. 女性の就業変化とメンタルヘルスの変化に関するパネルデータ分析

西村 純子（明星大学）　20+10=30 分

【第 4-2 部会】　ネットワーク分析の方法と実証（14：00-15：30）　5 号館 5301 教室

司会： 金光　淳（京都産業大学）

1. アクティブネットワークを用いた SNS の分析

○鳥海 不二夫（名古屋大学）
石田　健（名古屋大学）
山口 竜一（名古屋大学）
石井 健一郎（名古屋大学）　20+10=30 分

2. 地域文化のネットワーク分析

尾中 文哉（日本女子大学）　20+10=30 分

3. 空間的自己相関と時間性資源の結合法
Spatial Autocorrelation and Time Oriented Resource United Method：
社会的相互作用への適用と解明

渡辺　理　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 5 部会】集合特性の計量分析（15：40-16：40）　5 号館 5302 教室

司会：保田 時男（大阪商業大学）

1. 国際比較研究における標準効果量・潜在クラス分析の可能性

佐々木 尚之（大阪商業大学）　20+10=30 分

2. Space, Social Stratification, and Social Capital: The Case of Tokyo

佐藤 嘉倫（東北大学）　20+10=30 分

【総 会】 16：40-17：40　5 号館 5302 教室

【懇親会】 18：00-　8 号館 4 階　８４（はちよん）

【3 月 8 日（日）】
9:00　開場

Ⅲ．午前の部 (9：30-12：10)

【第 6 部会】計量分析の基底（9：30-11：00）　5 号館 5302 教室

司会：七條 達弘（大阪府立大学）

1. 回収率 70%への挑戦―郵送調査の可能性―

小林　盾（成蹊大学）　20+10=30 分

2. 職業自動コーディングに有効なアンサンブル学習の検討

高橋 和子（敬愛大学）　20+10=30 分

3. 子ども数は計算不可能数であるという予想.

池　周一郎（帝京大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 7 部会】絡み合う２要因に関する計量と数理（11：10-12：10）　5 号館 5302 教室

司会：七條 達弘（大阪府立大学）

1. 行動遺伝学から見た再生産―権威主義的伝統主義の家族内類似性から―

〇敷島 千鶴（慶應義塾大学先導研究センター）
平石　界（京都大学こころの未来研究センター）
尾崎 幸謙（科学技術振興機構）
安藤 寿康（慶應義塾大学）　20+10=30 分

2. 民主的決定における混合動機問題―発生条件の分析と発生確率の計算，そして別表現―

富山 慶典（群馬大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊ 12：10-13：00 昼食 ＊＊＊＊＊

Ⅱ．午後の部（13：00-15：05）

【第 8 部会】シンポジウム（13：00-15：00）温泉観光地活性化と社会関係資本　5 号館 5302 教室

司会：小林　盾（成蹊大学）

〇報告者

籠谷 和弘（関東学院大学）　問題提起：趣旨・論旨の説明
数土 直紀（学習院大学）　旅館経営にみる社会関係資本
金井 雅之（山形大学）　旅館の社会関係資本はどういう温泉地で経営改善に寄与するか？
辻　竜平（信州大学）　野沢温泉の活性化とネットワーク

〇コメンテーター

遠藤 直人　（小野川温泉(山形県)登府屋旅館）
与謝野 有紀（関西大学）

15：05　閉会　大会委員長　金光　淳（京都産業大学）　5 号館 5302 教室

（備考）

1. 〇印は発表者（登壇者）を示します.
2. 報告者名の後に発表・討論時間を示しています．たとえば「20+10=30 分」は，発表 20 分，討論 10 分 で合

計 30 分であることをあらわします.

3.「抜き刷り交換コーナー」を設けます．これまでに書かれた論文・報告書・マニュル等で配布できるものがあればお寄せください．印刷物だけでなく，自作のコンピュータ・ソフトウェアなどもどうぞ．　事前にお送りいただいても結構です.「交換用抜き刷り」と表記して大会事務局（金光研究室）宛にお送り下さい.